

JHL NEWS

No.17

2016年3月28日

●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494



㊦北國銀行・横嶋（か）とMVPの寺田㊦大崎電気・豊田とMVPの木村

大崎が歓喜の復活！ V2北國は4冠達成！

～第40回日本ハンドボールリーグ・プレーオフ～

第40回日本ハンドボールリーグ・プレーオフは3月26、27日に駒沢体育館（東京）で行われ、男子・大崎電気と女子・北國銀行がレギュラーシーズン1位の意地を見せて栄冠を獲得。第29回以来のプレーオフを制覇して5年ぶり3回目の優勝に輝いた大崎セブン（優勝した第35回は東日本大震災でプレーオフ中止）、そして安定した力で社会人選手権、国体、日本選手権と合わせて今シーズンの4大タイトルを獲得してV2を果たした北國セブンの、底抜けの笑顔が印象的だった。MVPは木村昌丈、寺田三友紀と両チームの守護神が獲得した。

女子決勝は2連覇を狙う北國と女王奪還を狙うオムロンの対決となった。まず北國が塩田のミドルシュートで先制すれば、オムロンも勝連のサイドシュートで応戦。拮抗した展開が続くと思われたが、北國は横嶋姉妹の絶妙なコンビネーションや八十島のサイドシュートなどで一気に得点を重ね、10分7-2とオムロンに強烈な先制パンチを浴びせた。さらにG K寺田の好セーブが続き、完全に試合の流れを支配。オムロンも永田のポストプレーや吉田のミドルシュートなどで粘るが、北國が17-9と大きくリードして前半を折り返した。

後半に入っても北國ペースは衰えず、横嶋（彩）を中心とした機動力豊かな攻撃で着実に加点したのに対し、オムロンは3分、17分と北國の2度の退場時に得点が奪えず、点差は離れる一方。北國は中央で高い壁を作る新鋭・永田（180cm）と塩田のコンビがディフェンスで奮戦、G K寺田のセーブも冴え渡り、16分からの6連取で29-14と大き

くリードした。オムロンは吉田のロングシュートで食らいつつも劣勢挽回にはほど遠く、31-17と大差をつけた北國が日本リーグ2連覇、そして今シーズン負けなしの4冠達成を決めた。

続く男子決勝は11年ぶりのプレーオフ制覇に燃える大崎と悲願の初優勝に挑む車体が熱い火花を散らした。前半序盤は一進一退の攻防が続く中、車体が渡部、藤本のサイドシュートなどで13分7-4と先行した。ここで大崎は2点差としたあとベテラン宮崎を起用。その宮崎がランニングシュートを決めると連続で得点して18分8-8の同点に。そのまま一歩も譲らぬ展開が続き、前半終了間際に石戸の速攻で12-11と車体1点のリードで折り返した。

後半序盤の流れをつかんだのは車体。若きユース津屋が力感あふれるシュートを連発して4分16-13と優位に立った。だが、このあと車体・高智が退場すると流れが一変した。豊田のサイド、元木7mスローで反撃の狼煙を上げた大崎が、さらに車体に退場者が出たチャンスを生かして14分までに8連取に成功、G K木村の連続ファインセーブもあって21-16と大きな波を作った。

それでもドラマは終わらない。車体も必死の反撃に転じ、門山のミドルシュート2連発で26分22-23と1点差まで肉薄すると館内の興奮は最高潮に。そして、28分過ぎに大崎・信太が貴重な追加点を奪えば、残り1分でタイムアウトを要求した車体も7mスローで再び1点差に迫った。しかし、車体の追撃もここまで。25-24で勝利を握った大崎セブンが歓喜のフィナーレへとなだれ込んだ。

上位2強が順当勝ち 女子準決勝

プレーオフ2連覇を狙う北國銀行（リーグ1位）と広島メイプルレッズ（リーグ4位）の対戦は、広島が加須屋のミドルシュートと7mスローで開始4分2-0と先行。しかし、地力に勝る北國は横嶋姉妹の連打で同点に追いつくと、その後は持ち前の機動力を活かした攻撃であっさりと主導権を奪い、16-10と先行して前半終了。後半立ち上がりは膠着状態が続いたが、5分過ぎから横嶋（彩）のポストシュートをきっかけに北國の攻撃陣に火がつき、鯨場、八十島のサイドシュートや永田の速攻などで次々と加点、GK寺田の好守に苦しむ広島に23分23-12と大きく水をあげ、勝利を不動のものとした。

オムロン（リーグ2位）-ソニーセミコンダクタ（リーグ3位）の対戦は、ともに3:2:1ディフェンスが効果的に機能して互角の展開が続き、8-8の同点で前半が終了。後半開始早々、オムロンはソニー・諸岡の得点を許したが、すぐさま松尾のカットインで同点に追いつくと、澤田、小林らでたたみかけて7分13-9と一気に混戦を抜け出した。ソニーも藤井で得点を返したが、このあと2連打、3連打とオムロンの集中攻撃を浴びて19分12-19と後退。その後もオムロンは運動量と一体感のあるディフェンスで失点を食い止める一方、東濱らの活躍で優位を守り、25-18として決勝進出を決めた。

1点差で大同のV5ならず! 男子準決勝

これまでプレーオフで圧倒的な強みを発揮する大同特殊鋼（リーグ4位）と、その大同に何度となく優勝を阻まれてきた大崎電気（リーグ1位）の対戦は、スタートから一進一退の攻防が続き、前半は大同が11-10と1点リードで終了。後半立ち上がりに大崎が信太のカットインで同点に追いつくと、その後は前半同様に激しい主導権争いが続いた。大同の連覇阻止に燃える大崎は、退場者が出たピンチにも宮崎の華麗なサイドシュートやGK木村の好セーブでしのぎ、27分に宮崎のミドルシュートで19-18と勝ち越すと、必死のディフェンスで大同の追加点を許さず試合終了。因縁の対決を制したのは大崎だった。

トヨタ車体（リーグ2位）-トヨタ自動車東日本（リーグ3位）は、前半9分3-6と東日本の先行を許していた車体だが、藤本らの活躍で13分に同点に並んだあとは、多彩な攻撃を仕掛けて終始優勢に試合運び、16-13と3点リードで折り返した。後半も車体ペースが続き、津屋、渡部の3連取などで5分20-14と水をあげた。東日本も11分のタイムアウト後、GK関口の好セーブやディフェンスをダブルマンツールに切り替えて必死の防戦に努め、崎前、山田の連打で反撃ムードに転じたかに見えたが、車体は少しも慌てることなく富田らで追加点を奪い、力強い攻守にものをいわせて東日本の反撃を許さなかった。

◆ 3月26日(土) 女子・準決勝 東京・駒沢体育館	◆ 3月26日(土) 女子・準決勝 東京・駒沢体育館	◆ 3月27日(日) 女子・決勝 東京・駒沢体育館
北國銀行 30 (16-10) 15 広島メイプルレッズ リーグ1位 14-5 リーク4位 K 寺田 毛角 K 2/5 鯨場 屋 0/0 1/3 塩田 青山 0/1 1/3 石野 木 0/0 1/1 大田 真継 2/5 3/4 永田 松村 2/2 5/7 横嶋か 笠木 0/3 1/1 後藤 見 0/0 1/1 翁長 門谷 2/4 0/1 K 茶園 石 0/0 4/4 5/8 横嶋彩 板野 K <0/4> 1/5 河田 國廣 0/0 0/0 武藤 塩田 0/0 <1/2> K 橋本 高山 2/7 4/4 八十島 林 K 1/1 山口 加須屋 6/12 1/1	オムロン 25 (8-8) 18 ソニーセミコンダクタ リーグ2位 17-10 リーク4位 <0/2> K 藤間 山本 野 1/1 2/8 澤田 本 多 1/1 0/0 相澤 田 中 4/5 0/1 4/10 吉田 村 0/0 1/1 1/1 小田 藤 0/1 0/0 前田 鈴木 0/2 4/5 松尾 川 0/0 1/2 永田 川崎 1/1 0/0 山下 諸岡 1/3 0/0 小館 飛田 K <0/1> K 山中 安倍 2/5 3/6 勝連 網谷 K <1/1> 1/2 川俣 藤井 5/7 2/2 0/0 松本 カルリン 0/0 5/12 東濱 0/1 末吉	北國銀行 31 (17-9) 17 オムロン リーグ1位 14-8 リーク2位 K 寺田 藤間 K <0/2> 3/3 鯨場 澤田 0/2 3/6 塩田 相澤 0/0 3/4 石野 吉田 4/10 4/4 0/0 大田 小田 0/0 2/2 永田 前田 0/0 3/4 横嶋か 松尾 3/6 0/0 後藤 永田 3/4 1/1 1/1 翁長 山下 0/0 K 茶園 小館 0/0 1/1 3/7 横嶋彩 山中 K 3/8 河田 勝連 2/6 0/0 武藤 川俣 0/0 <0/4> K 橋本 松本 0/0 8/10 八十島 東 1/11 0/0 山口 末吉 0/2
4/4 26/43 1(FPP)7 14/34 1/2	0/1 25/47 8(FPP)4 15/26 3/3	2/2 29/45 6(FPP)5 13/41 4/4
シュート阻止率 0.500 10/20 寺田 毛角 7/20 0.350 0.500 1/2 茶園 板野 7/20 0.350 0.250 1/4 橋本 林 0/0 0.000	0.348 8/23 藤間 飛田 14/39 0.359 0.000 0/0 山中 網谷 0/0 0.000	0.519 14/27 寺田 藤間 8/28 0.286 1.000 1/1 茶園 山中 3/12 0.250 0.000 0/0 橋本
0.462 12/26 (GK) 14/40 0.350 審判(太田・島尻) 観客 1190人	0.348 8/23 (GK) 14/39 0.359 審判(川端・今泉) 観客 2627人	0.536 15/28 (GK) 11/40 0.275 審判(太田・島尻) 観客 2168人
◆ 3月26日(土) 男子・準決勝 東京・駒沢体育館	◆ 3月26日(土) 男子・準決勝 東京・駒沢体育館	◆ 3月27日(日) 男子・決勝 東京・駒沢体育館
大崎電気 19 (10-11) 18 大同特殊鋼 リーグ1位 9-7 リーク4位 K 東 田中 K 2/2 小澤 野村 4/11 4/7 豊田 藤江 8/15 2/2 1/5 東長濱 石橋 0/0 0/1 森加 藤 0/0 3/3 小室 久保龍 0/0 0/0 馬場村 武田 1/3 <0/2> K 岸川 0/3 0/0 岩永 平子 0/0 0/0 夏山 久保侑 K 0/1 植垣健 池辺 0/0 1/1 石川 千々波 0/1 1/3 時村 山城 2/3 3/4 信太 東 K 2/4 元木 東江 0/2 2/4 宮崎 朴重奎 1/1	トヨタ車体 35 (16-13) 26 トヨタ自動車東日本 リーグ2位 19-13 リーク3位 0/1 笠原 永瀬 K 3/4 石村 濱口 1/8 1/2 高智 郷古 0/0 2/7 内海 山田 6/6 8/10 藤本 遠山 0/0 1/1 藤田 川端 0/0 1/3 高木 河内 0/0 1/1 木切倉 松本 2/3 6/9 津屋 吉田 1/3 0/1 4/4 富田 井口 3/8 3/3 <1/4> K 松村 K 0/0 香川 桑名 0/0 1/1 2/2 崎前 野崎 1/1 4/4 渡部 崎前 2/3 <0/1> K 甲斐 上野 5/7 2/2 門山 堤 1/3	大崎電気 25 (11-12) 24 トヨタ車体 リーグ1位 14-12 リーク2位 2/4 小澤 笠原 0/0 1/1 4/5 豊田 石村 4/7 2/7 東長濱 高智 2/7 1/2 小室 藤本 5/9 3/3 0/0 馬場 藤田 0/0 <0/4> K 木村 高木 0/0 0/0 柳 木切倉 0/1 2/3 岩永 津屋 3/6 1/2 夏山 富田 0/2 K 村上 鶴谷 0/0 0/0 植垣健 松村 K <0/3> 0/0 石川 香川 0/0 1/2 時村 崎前 1/2 3/9 信太 渡部 1/2 1/1 2/2 2/4 元木 甲斐 K 4/8 宮崎 門山 4/6
0/0 19/35 11(FPP)6 16/39 2/2	0/0 35/50 11(FPP)5 22/42 4/5	3/3 22/46 5(FPP)8 20/42 4/4
0.000 0/0 東 田中 0/0 0.000 0.579 22/38 木村 久保侑 15/34 0.441 東 0/0 0.000	0.000 0/4 松村 永瀬 0/0 0.000 0.357 10/28 甲斐 関口 11/46 0.239	0.512 21/41 木村 松村 0/0 0.000 0.000 0/0 村上 甲斐 21/43 0.488
0.579 22/38 (GK) 15/34 0.441 審判(池淵・檜崎) 観客 2098人	0.313 10/32 (GK) 11/46 0.239 審判(本田・田淵) 観客 3160人	0.512 21/41 (GK) 21/43 0.488 審判(池淵・檜崎) 観客 2952人



トヨタ車体・藤本



トヨタ自動車東日本・濱口



大同特殊鋼・久保（侑）



オムロン・吉田



ソニーセミコンダクタ・安倍



広島メイプルレッズ・門谷

男子・プレーオフ成績

大崎電気（通算1位）	19		
大同特殊鋼（通算4位）	18	25	優勝 大崎電気
トヨタ車体（通算2位）	35	24	（5年ぶり3回目）
トヨタ自動車東日本（通算3位）	26		

女子・プレーオフ成績

北國銀行（通算1位）	30		
広島メイプルレッズ（通算4位）	15	31	優勝 北國銀行
オムロン（通算2位）	25	17	（2年連続3回目）
ソニーセミコンダクタ（通算3位）	18		

〈男子順位〉

- 1位 大崎電気
- 2位 トヨタ車体
- 3位 トヨタ自動車東日本
- 4位 大同特殊鋼

〈女子順位〉

- 1位 北國銀行
- 2位 オムロン
- 3位 ソニーセミコンダクタ
- 4位 広島メイプルレッズ

第38回 日本リーグ表彰一覧

男子

- ・最高殊勲選手賞 木村 昌丈（大崎電気） 初
- ・最優秀監督賞 岩本 真典（大崎電気） 2回目
- ・殊勲選手賞 藤本 純季（トヨタ車体） 初

女子

- 寺田三友紀（北國銀行） 初
- 荷川取義浩（北國銀行） 3回目
- 東濱 裕子（オムロン） 初

JHLジュニアリーグ決勝

		女 子			
琉球コラソン ジュニア	18	$\begin{pmatrix} 10-1 \\ 5-2 \\ 3-3 \end{pmatrix}$	6	大同フェニックス 東海	
		男 子			
琉球コラソン ジュニア	28	$\begin{pmatrix} 12-4 \\ 7-4 \\ 9-4 \end{pmatrix}$	12	大同フェニックス 東海	

第40回日本ハンドボールリーグ成績表

レギュラーシーズン日程終了 3月13日

順位	男子	大崎電気	トヨタ車体	トヨタ自動車東日本	大同特殊鋼	湧永製薬	琉球コラソン	豊田合成	トヨタ紡織九州	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		31 26 ○ ○ 20 25	27 31 ○ ○ 20 19	25 27 ● ○ 28 20	28 28 △ ○ 28 21	33 32 ○ ○ 27 23	36 31 ○ ○ 30 24	35 33 ○ ○ 20 21	37 42 ○ ○ 23 20	16	14	1	1	29	502	369	133
2	トヨタ車体	20 25 ● ● 31 26		36 22 ○ ● 18 26	22 27 △ ○ 22 21	32 24 ○ ○ 26 21	27 34 ○ ○ 22 29	37 35 ○ ○ 30 27	28 22 ○ ○ 21 19	30 34 ○ ○ 26 20	16	12	1	3	25	455	385	70
3	トヨタ自動車東日本	20 19 ● ● 27 31	18 26 ● ○ 36 22		22 26 ○ ● 20 30	29 22 ○ ○ 22 18	27 31 ○ ○ 22 28	24 29 ● ○ 32 13	24 22 ○ ○ 19 14	35 28 ○ ○ 25 8	16	11	0	5	22	402	367	35
4	大同特殊鋼	28 20 ○ ● 25 27	22 21 △ ● 22 27	20 30 ● ○ 22 26		31 21 ○ ● 26 22	32 29 ○ ○ 26 28	32 21 ● ● 35 24	34 30 ○ ○ 24 20	26 29 ○ ○ 23 17	16	9	1	6	19	426	394	32
5	湧永製薬	28 21 △ ● 28 28	26 21 ● ● 32 24	22 18 ● ● 29 22	26 22 ● ○ 31 21		24 25 ○ ● 21 28	32 27 ○ ○ 25 26	31 24 ○ ○ 21 22	34 31 ○ ○ 18 23	16	8	1	7	17	412	399	13
6	琉球コラソン	27 23 ● ● 33 32	22 29 ● ● 27 34	22 28 ● ● 27 31	26 28 ● ● 32 29	21 28 ● ○ 24 25		27 38 ○ ○ 25 27	36 30 ○ ○ 29 25	28 29 ○ ○ 27 23	16	7	0	9	14	442	450	-8
7	豊田合成	30 24 ● ● 36 31	30 27 ● ● 37 35	32 13 ○ ● 24 29	35 24 ○ ○ 32 21	25 26 ● ● 32 27	25 27 ● ● 27 38		24 27 ● ● 28 30	31 29 ○ ○ 21 19	16	5	0	11	10	429	467	-38
8	トヨタ紡織九州	20 21 ● ● 35 33	21 19 ● ● 28 22	19 14 ● ● 24 22	24 20 ● ● 34 30	21 22 ● ● 31 24	29 25 ● ● 36 30	28 30 ○ ○ 24 27		30 24 ○ ○ 19 21	16	4	0	12	8	367	440	-73
9	北陸電力	23 20 ● ● 37 42	26 20 ● ● 30 34	25 8 ● ● 35 28	23 17 ● ● 26 29	18 23 ● ● 34 31	27 23 ● ● 28 29	21 19 ● ● 31 29	19 21 ● ● 30 24		16	0	0	16	0	333	497	-164

順位	女子	北國銀行	オムロン	ソニーセミコンタクタ	広島メイプルレッズ	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北國銀行		27 25 ○ ○ 26 17	30 25 ○ ○ 17 19	28 32 ○ ○ 14 13	25 25 ○ ○ 9 11	30 21 ○ ○ 17 15	33 40 ○ ○ 20 16	12	12	0	0	24	341	194	147
2	オムロン	26 17 ● ● 27 25		24 25 ○ ○ 23 20	22 20 ○ ○ 14 18	26 17 ○ ○ 13 14	20 20 ○ ○ 18 16	29 29 ○ ○ 8 12	12	10	0	2	20	275	208	67
3	ソニーセミコンタクタ	17 19 ● ● 30 25	23 20 ● ● 24 25		22 17 ○ ○ 11 16	15 15 △ ● 15 16	22 12 ○ ● 13 14	26 25 ○ ○ 13 14	12	5	1	6	11	233	216	17
4	広島メイプルレッズ	14 13 ● ● 28 32	14 18 ● ● 22 20	11 16 ● ● 22 17		17 21 ● ○ 19 9	20 20 ○ ○ 17 13	32 39 ○ ○ 18 17	12	5	0	7	10	235	234	1
5	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	9 11 ● ● 25 25	13 14 ● ● 26 17	15 16 △ ○ 15 15	19 9 ○ ● 17 21		18 14 ● △ 22 14	22 21 ○ ○ 16 17	12	4	2	6	10	181	230	-49
6	三重バイオレットアイリス	17 15 ● ● 30 21	18 16 ● ● 20 20	13 14 ● ○ 22 12	17 13 ● ● 20 20	22 14 ○ △ 18 14		28 17 ○ ○ 20 16	12	4	1	7	9	204	233	-29
7	HC名古屋	20 16 ● ● 33 40	8 12 ● ● 29 29	13 14 ● ● 26 25	18 17 ● ● 32 39	16 17 ● ● 22 21	20 16 ● ● 28 17		12	0	0	12	0	187	341	-154

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。